9 8の回答について、特にそう思った掲載号と理由を記載ください。(自由記載)

知らないことが知ることができた

親しみがもてた。

知らないことが多いから

詳しく読んでいないため

6月号についている(プロ棋士 羽根泰正氏)の話が面白かった。

市民の活動が分かってよかった

全く知らない事だったので

知らない事が知れて 面白いと思います。

興味のないものは、面白くなかった。

2021年6月号住みよい長久手、市民と共にまちづくり、次世代への人へのまちづくりと目的がシンプル

あまり興味がなかった。

知らない活動内容が出ているので、興味を引く。

ごめんなさい。そこまで記憶に残っていません

人の動きが分かる

興味深いお話もあったので。でも、ひとりをピックアップするだけじゃなく、ボランティアで活動されてる団体や子育て共助の団体などのひとつをクローズアップすると、団体への参加を検討したい人に良いと思います。

情報発信することでわかることがあるから。

おもしろい、つまらないとはちょっと違う気がします

古民家を借りて 老人たちの憩いの場を設け、食事まで提供して 生きがいを持たせようと 積極的に努力している姿に感動を 覚えたから '22年2月号

市民として、身近な方の活動を知ることができたから

身近でよい。

知らない世界もあるので、きっかけになる。長久手をみんなでつくりみんなで守っていく雰囲気を感じるから

身近に感じるので

不定期だったんですね。毎月でも良いくらい楽しみにしていました。地域で活躍されている方や施設の情報もわかりますし、最近情報やおすすめ情報など、細かなことまで地域のことを発信している姿に好感が持てました。

定期化して、まちづくりに貢献している方を紹介して欲しい。

こういうことしとる人がいるんだと知れたから。

2022年4月号 文化の家創造スタッフの方の記事がおもしろいと思いました。その中で作品は自分の為に作っているとの事。自分が楽しむ…すごくすばらしいなと思います。

そうした活動をしているのか?と知れて良かったです

市民の意見が分かりやすいから。

長久手の街の良さや市民が積極的に取り組んでる姿が素敵でした。

不定期でなくて毎回載せたらいかがでしょうか

2月号や4月号です

内容が硬い感じがします。縦書きは読みづらいです。イラスト等を利用して、もっと身近に感じられる事は 出来ないでしょうか。

年齢層が高い方へのインタビューが中心で、内容も狭い範囲のものだったのであまり読むことはありませんでした。

2022年2月号 つながりづくりの一歩は、好きな事からに共感したから。

市民の活動自体を知る機会がないので、新鮮だった。

2021年6月号。どういった方がリニモテラス運営協議会の長に就いているのかを垣間見ることができるから。

なんとなく

「ああ、そうなの」という感じで終わってしまうから。

特に理由はなしです。